

# 教育委員会定例会会議録

平成30年 1月18日（木）



ていただいております。その後、9月26日に臨時で開催いたしました第2回、12月6日に開催した第3回の今年度予定されていた会議が終了いたしましたので、現在の進捗状況を会議録概要に基づいてご報告させていただきます。

資料につきましては、1ページから48ページまでの内容になります。随時ご参照いただければと思います。

まず、第2回の検討委員会ですが、陳情及び請願の協議の結果について共有するとともに、茅ヶ崎市総合計画第2次実施計画における特別支援学級小学校1校の増設と、全校設置に向けた諸課題について検討いたしました。検討内容につきましては、9ページの資料3を使って今後の見通しを共有するとともに、次の10ページ、資料4にある特別支援学級小学校1校の増設に向けた優先課題3点とともに、香川小学校、鶴が台小学校、柳島小学校、室田小学校、緑が浜小学校の各小学校を候補として示し、絞り込みに向けて協議をいたしました。各委員からは、特別支援学級在籍児童数の増加に伴う課題の解消に向けた中長期的な視点での増設の必要性、在籍児童数の推移を踏まえた開設スペースの確保、それから使用教室数の検討、教室環境の維持とコストダウンのバランスなどについてご意見をいただきました。詳細については会議録の概要、16ページから22ページに差し込んでございますので、ご参照いただければと思います。

続いて、第3回目の検討委員会では、第2回の協議を踏まえ作成した25ページにあります資料2により平成32年度開設候補小学校の優先順位を示し、各委員よりご意見をいただきました。優先順位としては、課題である小出小、円蔵小の状況改善の観点から、室田小学校から順に香川小、鶴が台小を第1から第3の候補とし、児童数の推移によるスペース確保が期待できる柳島小学校を第4候補としております。緑が浜小学校につきましては、オープンスペースという構造を踏まえ、今回の候補からは外しております。

各委員からは、優先順位についてご理解をいただく中で、プレールームを含めた3教室での開設を見直すことで複数校での開設が可能であれば、今後を見据えて設置手法を検討することが望ましいというご意見もいただきました。また、今後、全校設置に向けた検討を進めていく上で課題となる点について、26ページから29ページにお示ししている資料3、続いて30ページから32ページにお示ししている資料4に基づきご意見をいただきました。詳細につきましては、会議録の概要の35ページから48ページに差し込んでございますので、ご参照いただければと思います。

事務局といたしましては、この協議を受けて、先ほど候補として挙げた4校の中から、

最低限1校への特別支援学級開設に向けて、今後設置手法や内容等の検討を進めていく予定でございます。

ご報告は以上となります。よろしくお願いいたします。

○神原教育長 説明が終わりました。ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

○伊藤委員 全校設置ということに向けて努力していただきたいというのは、当然のこととしてあります。そして、会議録16ページにありますように、連続性のある多様な学びの場を提供していくことが大事だということがここにも書かれていますので、そのとおりだと思うんですね。ですから、こういうことがここで話し合われているということは非常にすばらしいことだと思いますし、今後もこのようなことを話しながら進めていただければと思うところです。私のほうからは以上です。

○赤坂委員 非常に丁寧な委員会の会議をされていて、ありがたく思います。26ページに学校教育指導課としての考え(案)が出されております。必要教室数のところですが、3教室は必要かと。3教室あるほうが当然いいわけですが、しかし、環境は重要でありますけれども、教師の知恵と工夫で何とかつくり上げることはできると思いますので、案に書かれておりますように「開設校の状況に応じて、1～2教室での開設も検討する」という方向は正しいと思います。ぜひその方向で進めていただけたらなと考えます。

○神原教育長 特にご意見等がなければ、日程第1 教委報告第22号平成29年度第2回、第3回茅ヶ崎市立小・中学校特別支援学級増設検討委員会報告についての報告を終了いたします。

続きまして、日程第2 事務報告についてを議題といたします。まず1、第60回成人のつどいの結果についての説明をお願いいたします。

○青少年課長 日程第2 事務報告1、第60回成人のつどいの結果について青少年課よりご説明します。50ページをお開きください。

第60回茅ヶ崎市成人のつどいは、平成30年1月8日に、式典、茅ヶ崎市ゆかりの方々からのお祝いメッセージ、中学時代の恩師からのビデオレターの上映、20年間の出来事紹介、実行委員会作成動画の上映の順に実施いたしました。

当日は、市民文化会館が使用できないため、初めて総合体育館で実施いたしました。午前中は高南駅伝があり、また雨の心配もありましたが、対象者2381人に対して1629人の出席があり、出席率は68.4%で、昨年より330人多くなりました。和やかな雰囲気の中、無

事終了いたしました。

説明は以上となります。

○神原教育長 報告が終わりました。ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

○城田委員 今説明がありましたように、文化会館が使えなくて体育館ということで、なれない場所での設備でご苦労さまでした。準備から大変だったと思いますけれども、いい式ができたと思っていますので、関係していただいた皆さんに大変ご苦労さまとお伝え願えればと思いますので、よろしくお願いいたします。

○神原教育長 それでは次に、2、平成29年度第4回市議会定例会について説明をお願いいたします。

○教育総務部長 それでは、平成29年11月30日から12月15日までの会期16日間で開催されました第4回市議会定例会の概要につきましてご報告いたします。

資料ですけれども、本日、机上に皆様に配付してあります51ページ以降を見ていただければと思っております。市議会定例会は、11月30日から12月4日までの3日間で一般質問、各提出議案の趣旨説明がありました。12月6日から11日まで各常任委員会が開催され、12日には、継続審議であった市立病院関係の決算審査小委員会及び決算特別委員会が開催され、15日が本会議最終日という日程でございました。

一般質問には、第4回定例会には、別冊の資料にございますように14人の議員が質問に立ち、このうち教育委員会関連の質問をされたのは9人でございます。本会議の質疑内容につきましては、委員にご案内の別冊資料のとおりでございますので、こちらの内容説明につきましては省略させていただきます。

各常任委員会につきましては、12月8日に教育経済常任委員会が開かれ、前日の12月7日に急逝されました吉川教育経済常任委員長の生前の活動に敬意を表した後、審議が行われました。教育委員会関連では、平成29年茅ヶ崎市一般会計補正予算（第7号）で、中学校費の教育振興費といたしまして、平成30年4月に新中学1年生となる生徒の新入学学用品費について前年度に前倒し支給を行うため、要保護及び準要保護生徒就学援助費の補助費を、また、社会教育費の青少年施設費といたしまして、青少年会館の空調設備修繕を行うため修繕費を増額補正する提案をし、ともに審議され、承認を得ております。なお、陳情につきましては、教育経済常任委員会におきまして、陳情第28号国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情及び陳情第29号神奈川県に私学助成の拡充を求める意見

書の提出を求める陳情が審議されましたが、不採択とされました。

12月15日の本会議最終日は、各常任委員会の委員長報告の後、各議案最終審議が行われ、原案のとおり可決されているところでございます。

以上、簡単ではございますが、平成29年第4回市議会定例会の概要についてご報告いたします。

○神原教育長 報告が終わりました。ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

特にご意見等がなければ事務報告を終了いたします。

ここで事務局より先に事務連絡をお願いいたします。

〔事務連絡〕

○神原教育長 ここで皆様にお諮りいたします。これ以降の議題は人事に関する案件でございますので、その性質上、非公開といたしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○神原教育長 異議なしと認め、非公開といたします。

午後2時13分閉会